

校長室だより

No. 23

平成28年10月14日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよし かず
加藤嘉一

学芸会の練習から ー今年わたしが学んだことー

昨年、学芸会が近づいた頃、校長室だより第23号で「OJT ー学芸会の練習は担任以外もかかわりながらー」と題し、先輩教員や得意な分野のある教員が、その場で一緒に仕事をしながら、周りの教員に意味や技術を伝えたり情報交換をしたりして力量を高めていくことが多くあることを書きました。(学校HP>「校長室」>「平成27年度」>「強くやさしくNo.23 1016」掲載)



今年はこの記録を書かれた先生を目にしました。(A先生に掲載を了解してもらい)

【A先生の記録より】

B先生から、学芸会の練習を見てくださいっ！と熱いまなざしで言われ、練習風景を参観しました。若い頃の学芸会指導を自分も思い出し、きっと苦労してみえるだろうと思っていましたが、苦労にみえない苦労をする姿に、子供たちへの日頃の愛情を感じました。場面ごとに舞台上立つ子が入れ替わりますが、観る立場の視点で、出番のない子たちに、良い点や改善案を促し、どの場面にも一人一人が演技に参加していました。「だめ」とか「もっとこうして」と私なら口にしてしまいそうな時も「ねえ、みんな、今のおじいさんのせりふどうだった？」と問いかけ、ストーリーの背景やより効果的に表現できるようにするための根拠を探らせていました。若い先生から学ぶこともたくさんあります。

若い頃は、わたしも学芸会の指導がとても不安でした。でも、先輩の先生に見に来てもらうなど、恥ずかしくてとても言えませんでした。B先生は、自ら先輩に見に来てもらっており、たいしたものです。これに加えてわたしが今年学んだのは、A先生の素敵なまなざしです。うまく表現できるようにするために、もとのものから根拠を探らせているB先生の意図を読み取り、学芸会から学びを作っていこうとする若い先生のよさを見取って、自分自身が学んだと書かれています。

わたしは、A先生の見方にはっとさせられました。「若者は先輩から学ぶ。ベテランも若者のよさを知り学ぶ」。わたしたちは、お互いのよさを学び合っていきたいと思います。

学習環境をつくるⅡ ー新・六中小すいぞくかん完成ー

本校は ESD 教育の研究をし、特に環境教育を中心とした研究発表会を平成 25 年度に行っています。その頃、高学年が作ってくれた「六中小すいぞくかん」は、学区の水中生物を調査しその結果を掲示するとともに捕った魚たちを水槽で飼育していました。しかし、時がたつと魚も少なくなり寂しい状況になっていました。



【新・六中小すいぞくかん（1階通路）】

今回校務主任の稲垣先生が、市内の先生で、川魚など地域の水中生物に大変

くわしい先生に連絡を取ってくださり、この地域に住む魚をいただくことができました。驚くのは、この水槽の中です。その先生が、魚のストレスをできるだけ少なくするための隠れ家などを、全てこの辺りにあった流木や石などを組み合わせて作ってくれました。

さらに、稲垣先生と理科スクールアシスタントの日下部先生が、魚の紹介をする掲示を作ってくれました。今後、生活科・総合的な学習、理科等で活用できます。何よりも子供たちが関心を持ってくれることを期待します。保護者の皆さんも、ぜひ、御来校の際は御覧ください。

今年もうれしいお便りが ー敬老会の返信ー

今年もうれしい便りが届きました。9月17日（土）の祖父母参観デー・学区敬老会でお渡しした子供たちの手紙を読み、本人宛に返信のお手紙を学校へ送ってくださった方がいらっしゃいました。子供たちは、自分の行動が人の喜びにつながり、自分の幸せにつながるのだと

お手紙ありがとうございます。勉強をがんばっているよって、えらいね。これからも、よい事には、どんどんちようせんし下さいね。元気でね。皆さんによろしく。ありがとうございます。

とても元気いっはいの
おハガキありがとうございます
全然～お顔はわかりませんが
ほんが元気をいただきました
うれしかったです。
大いにお友達と仲良く～勉強
部活に元気でね!!
期待しています。
9.19
Good-Bye!!

いうことを実感したと思います。本当にありがとうございました。